

潤滑油製造体制の再構築計画について

記者各位

当社(社長:渡 文明)は、新日本石油グループにおける潤滑油事業の更なる競争力強化のため、かねてより潤滑油製造拠点の最適化を検討しておりましたが、このたび下記のとおり潤滑油製造体制の再構築計画を決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 新日本石油加工株式会社(以下「新日石加工」)東京工場の閉鎖

2006年度上期を目処に新日石加工(社長:副島正史、横浜市)東京工場(工場長:渋谷敬一、江東区)を閉鎖いたします。これに伴い同工場で行っている潤滑油・グリース製造を、新日本石油精製株式会社(社長:小沢稔、港区、以下「新日精」)横浜製油所を中心として根岸製油所、水島製油所および和歌山石油精製株式会社(社長:前園勝二、海南市、以下「和歌石」)海南工場に移管いたします。

なお、新日精横浜製油所には約70億円を投資して潤滑油調合充填設備の新設を計画しております。

2. 新日石加工新潟工場の閉鎖

2006年度上期を目処に新日石加工新潟工場(工場長:門間豊、新潟市)を閉鎖いたします。これに伴い同工場で行っているソルベント(インク溶剤)製造を新日本石油化学株式会社(社長:西部孝、港区、以下「新日石化学」)川崎事業所(所長:高橋良昭、川崎市)に移管いたします。なお、新日石化学川崎事業所には約50億円を投資してソルベント製造装置の新設を計画しております。

3. 新日精と新日石加工の合併

当社グループは潤滑油製造体制の再構築を行って、収益力の強化を図り、もって業界トップの競争力を実現する一環として、2006年度上期を目処に新日精と新日石加工を合併いたします。




なお、本計画における当社グループのメリットは、年間約22億円を見込んでおります。

以上

【現在の潤滑油製造体制】						
	新日精			和歌石	新日石加工	
	横浜製油所	根岸製油所	水島製油所	海南工場	東京工場	新潟工場
原料油生産	○	○	○	○	-	○-3
調合・物流	○	○	○	○	○-1	○-3
ソルベント生産	○	-	-	○	-	○-2

【再構築後の潤滑油製造体制】						
	新日精			和歌石	新日石化学	
	横浜製油所	根岸製油所	水島製油所	海南工場	川崎事業所	
原料油生産	○	○	○	○	-	
調合・物流	○-1	○-1	○-1	○-1	-	
ソルベント生産	○	-	-	○	○-2	

○-1 調合・物流を横浜製油所、根岸製油所、水島製油所および海南工場に移管
 ○-2 ソルベント生産を川崎事業所に移管
 ○-3 原料油生産、調合・物流は操業停止

-  [新日本石油精製株式会社の概要 \(PDF:11KB\)](#)
-  [新日本石油化学株式会社の概要 \(PDF:12.1KB\)](#)
-  [新日本石油加工株式会社の概要 \(PDF:16KB\)](#)